

令和6年6月24日
全日本畳事業協同組合
事務局

令和6年度（一社）日本畳産業協会総会・懇親会

去る6月14日、都内ベイサイドホテル・アジュール竹芝にて、（一社）日本畳産業協会の総会が開かれました。

総会の後は、福島県の有限会社久保木畳店の久保木史朗社長による「畳を後世に、畳を世界へ、久保木畳店の活動」という演題の講演がありました。

その後懇親会が開かれ、顧問である河野太郎デジタル大臣が挨拶されました。河野大臣は、本年よりたたみ振興議員連盟の副会長に御就任頂いておりますが、総理候補としても名前の挙がる、国民的認知度の高い河野先生が畳業界に就いて頂けることは、業界にとって極めて心強いことです。



懇親会で挨拶される河野太郎デジタル大臣

次に、たたみ振興議員連盟幹事長の有村治子参議院議員が挨拶に立ち、数年前に東京ステーションホテルで開かれた（一社）日本畳産業協会設立の際にも招かれた事や、安価な製品を作れば良いという時代ではなく、人のニーズに合った付加価値のある物が必要とされている事などを話されました。



有村治子たたみ振興議員連盟幹事長



全日本豊事業協同組合石河恒夫理事長

全日豊からは石河理事長が来賓として出席し、13年前の長田会長との出会いから今に至る経緯やエピソードを話しました。そして省庁に提言できる豊業界の団体は唯一全日豊と（一社）日本豊産業協会であり、JISA5917同様、これからは豊業界のためなら何でもやる覚悟で、長田さんと協力し合って諸々の課題に立ち向かうと述べました。



懇親会出席者による集合写真